

製品名: KMT5A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82217**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	42.9kDa

抗原情報

遺伝子名	KMT5A
別名	SET8; SET07; SETD8; PR-Set7
遺伝子 ID	387893.0
SwissProt ID	Q9NQR1
免疫原	大腸菌で発現したヒト KMT5A (AA: 109-272) の精製組換え断片。

背景

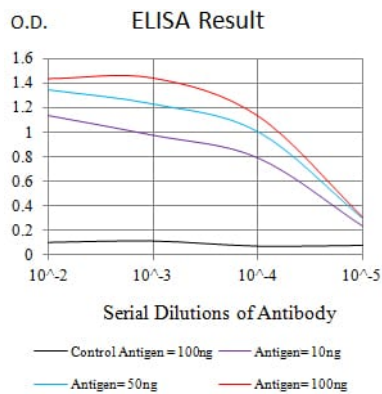
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質リジン N メチルトランスフェラーゼであり、ヒストン H4 の Lys-20 をモノメチル化することで、一部の遺伝子の転写抑制に作用します。このタンパク質は細胞増殖に必須であり、クロマチン凝縮に役割を

果たします。

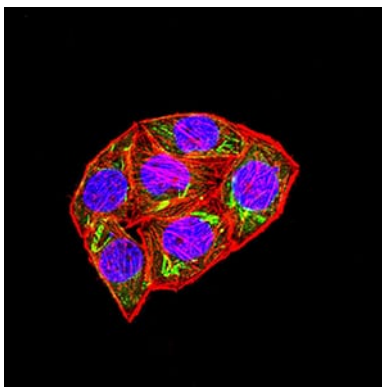
研究分野

-

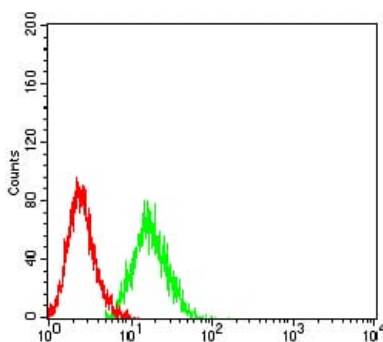
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



KMT5A マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識したアクチンフィラメント。



KMT5A マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。